

FOSTER 60-90

安全データシート

JIS Z 7253 : 2012 に準ずる
発行日: 2018/07/23 改訂日: 2018/07/23 バージョン: 1.0

1. 化学品及び会社情報

製品特定名

製品名 : FOSTER 60-90

推奨用途及び使用制限

推奨用途及び使用上の制限 : コーティング
使用上の制限 : 利用可能なデータはない

会社情報

製造業者

H. B. Fuller Construction Products Inc.
1105 S. Frontenac Street, Aurora, IL 60504
T 1-800-552-6225

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : 1-888-853-1758

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理的危険性	引火性液体	区分 3
健康有害性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	区分 2
	皮膚感作性	区分 1
	生殖細胞変異原性	区分 2
	発がん性	区分 1B
	生殖毒性	区分 1B
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 3 (麻酔作用)
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 3 (気道刺激性)
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 2 (血液)
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分 2 (中枢神経系、肺)
環境有害性	吸引性呼吸器有害性	区分 1
	水生環境 (急性)	区分 2
	水生環境 (慢性)	区分 2

絵表示 (GHS-JP)



GHS02



GHS07



GHS08



GHS09

注意喚起語 (GHS-JP) : 危険

危険有害性情報 (GHS-JP) : 引火性液体及び蒸気 (H226)
飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ (H304)
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ (H317)
強い眼刺激 (H319)
呼吸器への刺激のおそれ (H335)
眠気又はめまいのおそれ (H336)
遺伝性疾患のおそれの疑い (H341)
発がんのおそれ (H350)

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ (H360)
 臓器の障害のおそれ (H371)
 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ (H373)
 長期継続的影響によって水生生物に毒性 (H411)

注意書き (GHS-JP)

安全対策

- : 使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)
- 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)
- 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。—禁煙。(P210)
- 容器を密閉しておくこと。(P233)
- 容器を接地すること/アースをとること。(P240)
- 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。(P241)
- 火花を発生させない工具を使用すること。(P242)
- 静電気放電に対する予防措置を講ずること。(P243)
- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。(P260)
- 取扱後はよく手、前腕および顔を洗うこと。(P264)
- この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)
- 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。(P271)
- 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。(P272)
- 環境への放出を避けること。(P273)
- 保護服、保護眼鏡、保護面を着用すること。(P280)

応急措置

- : 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。(P301+P310)
- 無理に吐かせないこと。(P331)
- 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。(P303+P361+P353)
- 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。(P333+P313)
- 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(P362+P364)
- 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340)
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)
- 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。(P337+P313)
- ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。(P308+P311)
- 気分が悪いときは医師に連絡すること。(P312)
- 火災の場合：消火するために二酸化炭素 (CO2)、乾燥砂、泡を使用すること。(P370+P378)
- 漏出物を回収すること。(P391)

保管

- : 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。(P403+P235)
- 施錠して保管すること。(P405)

廃棄

- : 内容物/容器を地方、地域、国内の法令や国際的法令に順守した危険廃棄物又は特別廃棄物の収集場所に廃棄すること。(P501)

他の危険有害性

GHS で扱われない他の危険有害性 : 利用可能なデータはない。

3. 組成及び成分情報

製品情報 : 混合物

名前	濃度	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
低沸点芳香族ナフサ	30 - 50%	Unspecified	-	-	64742-95-6

Feldspar-group minerals	10 - 30%	Unspecified	-	-	68476-25-5
1,2,4-トリメチルベンゼン	10 - 30%	C9H12	(3)-7; (3)-3427	(3)-7; (3)-3427	95-63-6
二酸化チタン	5 - 10%	O2Ti	(5)-5225; (1)-558	(5)-5225; (1)-558	13463-67-7
結晶質シリカ (石英)	1 - 5%	O2Si	(1)-548	(1)-548	14808-60-7
2-プロポキシエタノール	1 - 5%	C5H12O2	(7)-97	(7)-97	2807-30-9
キシレン	0.1 - 1%	C8H10	(3)-60; (3)-3	4-(1)-39	1330-20-7
イソプロピルベンゼン	0.1 - 1%	C9H12	(3)-32; (3)-22	(3)-32; (3)-22	98-82-8
三酸化アンチモン	0.1 - 1%	O3Sb2	(1)-543	(1)-543	1309-64-4
トリス(ノニルフェニル)ホスファイト	0.1 - 1%	C45H69O3P	(3)-2544; (3)-2530; (3)-2527	(3)-2544; (3)-2530; (3)-2527	26523-78-4
(2Z,2'Z)-4,4'-[(ジブチルスタンニレン)ビス(オキシ)]ビス[4-オキソ-2-ブテン酸]ジイソプロピル	0.1 - 1%	C32H56O8Sn	(2)-2346	(2)-2346	25168-21-2

4. 応急措置

応急措置

- 応急措置 一般 : 直ちに医師の診察を受ける。
 気分が悪い場合は医師の診察を受ける(可能であればラベルを見せる)。
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
 汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。
 皮膚刺激または発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
- 眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。
- 飲み込んだ場合 : 無理に吐かせてはいけない。
 直ちに医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

- 症状/損傷 : 眠気又はめまいのおそれ。
- 症状/損傷 吸入した場合 : 呼吸器への刺激のおそれ。
- 症状/損傷 皮膚に付着した場合 : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
- 症状/損傷 飲み込んだ場合 : 肺水腫のリスク。

その他の医学的アドバイスまたは治療

- その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

- 適した消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
- 火災危険性 : 引火性液体及び蒸気。
- 火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
- 消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

非緊急対応者

- 応急処置 : 裸火、火花禁止、禁煙。
出勤は、適切な保護装備を身につけた有資格者に限られる。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

緊急対応者

- 保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。

環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

封じ込め及び浄化方法及び機材

- 封じ込め方法 : 漏出物を回収すること。
- 浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
- その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙。
容器を接地すること／アースをとること。
火花を発生させない工具を使用すること。
静電気放電に対する予防措置を講ずること。
引火性蒸気が容器内に蓄積することがある。
防爆型装置を使用する。
個人用保護具を着用する。
使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
作業場における製品の放出を避けるため、または最小限にするため、技術的に必要なあらゆる措置をとる。
取り扱う製品数は必要最小限にし、暴露使用者の人数を最小限に抑える。
部屋の排気および全般的な換気を確保する。
危険エリア内の床、壁、その他の表面は定期的に清掃しなければならない。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

- 皮膚、眼との接触を避ける。
- 衛生対策 : 作業服と外出着とを分ける。個別に洗う。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

- 安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置くこと。
容器を密閉しておくこと。
施錠して保管すること。
- 技術的対策 : 容器を接地すること／アースをとること。

8. ばく露防止及び保護措置

職業暴露限界値情報ソース : Loli

二酸化チタン (13463-67-7)			
USA - ACGIH	ACGIH TWA (mg/m ³)	10 mg/m ³	
USA - ACGIH	ACGIH 化学カテゴリー	ヒト発がん物質として分類できない	
結晶質シリカ (石英) (14808-60-7)			
USA - ACGIH	ACGIH TWA (mg/m ³)	0.025 mg/m ³	
USA - ACGIH	ACGIH 化学カテゴリー	ヒト発がん性が疑われる	
キシレン (1330-20-7)			
USA - ACGIH	ACGIH TWA (ppm)	100 ppm	
USA - ACGIH	ACGIH STEL (ppm)	150 ppm	
USA - ACGIH	ACGIH 化学カテゴリー	ヒト発がん物質として分類できない	
USA - ACGIH	生物学的許容値 (BEI)	1.5 g/g Kreatinin	
イソプロピルベンゼン (98-82-8)			
USA - ACGIH	ACGIH TWA (ppm)	50 ppm	
三酸化アンチモン (1309-64-4)			
USA - ACGIH	ACGIH 化学カテゴリー	ヒト発がん性が疑われる	

- 設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。
- 手の保護具 : 保護用手袋
- 眼の保護具 : 安全メガネ
- 皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。
- 呼吸用保護具 : [換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。
- 環境への暴露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状态 : セミソリッド
- 外観 : 白の半固体
- 色 : 白色
- 臭い : 溶剤
- pH : データなし

蒸発速度 (酢酸ブチル = 1)	: 非該当
融点	: 非該当
沸点	: 非該当
引火点	: 43 °C
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし
燃焼性 (固体、気体)	: 非該当
爆発範囲 (上限、下限) (g/m ³)	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対蒸気密度 (20 °C)	: データなし
比重	: 1.25
溶解度	: 利用可能なデータはない。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発範囲 (上限、下限) (g/m ³)	: データなし
爆発限界 下限 (LEL)	: データなし
爆発限界 上限 (UEL)	: データなし
動粘性率:	データなし
固体 (重量) :	59.2
ガロン当たりの重量 (ポンド)	10.6
VOC, (重量%)	40.4

10. 安定性及び反応性

反応性	: 引火性液体及び蒸気。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 高温面との接触を避ける。熱。炎や火花の禁止発火源をすべて断つ。
混触危険物質	: 可燃性物質。
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 区分外。
急性毒性 (経皮)	: 区分外。
急性毒性 (吸入)	: 区分外。

低沸点芳香族ナフサ (64742-95-6)	
LD50 経口 ラット	8400 mg/kg
LD50 経皮 ウサギ	> 2000 mg/kg
1,2,4-トリメチルベンゼン (95-63-6)	
LD50 経口 ラット	3280 mg/kg
LD50 経皮 ウサギ	> 3160 mg/kg
LC50 吸入 ラット (mg/l)	18 g/m ³ /4 h
二酸化チタン (13463-67-7)	
LD50 経口 ラット	> 10000 mg/kg
2-プロポキシエタノール (2807-30-9)	
LD50 経口 ラット	3089 mg/kg
LD50 経皮 ウサギ	870 mg/kg

2-プロポキシエタノール (2807-30-9)	
LC50 吸入 ラット (ppm)	1530 ppm /7 h
キシレン (1330-20-7)	
LD50 経口 ラット	3500 mg/kg
LD50 経皮 ウサギ	> 4350 mg/kg
LC50 吸入 ラット (mg/l)	29.08 mg/l/4h
イソプロピルベンゼン (98-82-8)	
LD50 経口 ラット	1400 mg/kg
LD50 経皮 ウサギ	12300 µl/kg
LC50 吸入 ラット (ppm)	> 3577 ppm /6 h
三酸化アンチモン (1309-64-4)	
LD50 経口 ラット	> 34600 mg/kg
LD50 経皮 ウサギ	> 2000 mg/kg
トリス(ノニルフェニル)ホスファイト (26523-78-4)	
LD50 経口 ラット	10000 mg/kg
LD50 経皮 ウサギ	> 2000 mg/kg

皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: pH: 0
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: 強い眼刺激 pH: 0
呼吸器感作性	: 区分外。
皮膚感作性	: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
生殖細胞変異原性	: 遺伝性疾患のおそれの疑い
発がん性	: 発がんのおそれ
生殖毒性	: 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 眠気又はめまいのおそれ 呼吸器への刺激のおそれ 臓器の障害のおそれ
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
吸引性呼吸器有害性	: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

12. 環境影響情報

生態系 - 全般	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
水生環境(急性)	: 水生生物に毒性
水生環境(慢性)	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性

イソプロピルベンゼン (98-82-8)	
LC50 魚 1	6.04 - 6.61 mg/l/96 h - Species: Pimephales promelas [flow-through]
LC50 魚 2	4.8 mg/l/96 h - Species: Oncorhynchus mykiss [flow-through]
EC50 ミジンコ 1	0.6 mg/l/ 48 h - Species: Daphnia magna
EC50 ミジンコ 2	7.9 - 14.1 mg/l/ 48 h - Species: Daphnia magna [Static]
EC50 72h 藻類 1	2.6 mg/l - Species: Pseudokirchneriella subcapitata
BCF 魚 1	35.5
n-オクタノール/水分係数(Log Pow)	3.7
トリス(ノニルフェニル)ホスファイト (26523-78-4)	
LC50 魚 1	< 10 mg/l/96 h - Species: Brachydanio rerio [static]
EC50 ミジンコ 1	0.42 mg/l/48 h - Species: Daphnia magna
FOSTER 60-90	
残留性・分解性	追加情報なし

FOSTER 60-90	
生体蓄積性	追加情報なし
1, 2, 4-トリメチルベンゼン (95-63-6)	
n-オクタノール/水分配係数(Log Pow)	3. 63
キシレン (1330-20-7)	
BCF 魚 1	0. 6 - 15
n-オクタノール/水分配係数(Log Pow)	2. 77 - 3. 15
イソプロピルベンゼン (98-82-8)	
BCF 魚 1	35. 5
n-オクタノール/水分配係数(Log Pow)	3. 7
FOSTER 60-90	
土壌中の移動性	追加情報なし

オゾン層への有害性 : 区分外。
 その他の有害な影響 : 追加情報なし

13. 廃棄上の注意











廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を破棄する。
 汚染容器及び包装 : 現行の法規制に従って、汚染物質を廃棄する。

追加情報

追加情報 : 引火性蒸気が容器内に蓄積することがある。

14. 輸送上の注意

国際規制

道路輸送 (UN RTDG)	海上輸送 (IMDG)	航空輸送 (IATA)	内陸水路輸送 (ADN)	鉄道輸送 (RID)
国連番号				
1263	1263	1263	1263	1263
国連正式品名				
塗料	PAINT	Paint	塗料	塗料
輸送危険物分類				
3	3	3	3	3
				
				
容器等級				
III	III	III	III	III
環境有害性				
環境有害性 : はい	環境有害性 : はい 海洋汚染物質 : はい	環境有害性 : はい	環境有害性 : はい	環境有害性 : はい

海洋汚染物質 : はい

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

化審法	: 結晶質シリカ（石英）：製造輸入量の届出を要しない物質 類別 1 類 1, 2, 4-トリメチルベンゼン：優先評価化学物質 二酸化チタン：製造輸入量の届出を要しない物質 類別 1 類
労働安全衛生法	: 低沸点芳香族ナフサ： 表示の対象となる範囲（重量%） ≥ 1 通知の対象となる範囲（重量%） ≥ 1 1, 2, 4-トリメチルベンゼン： 表示の対象となる範囲（重量%） ≥ 1 通知の対象となる範囲（重量%） ≥ 1 二酸化チタン： 表示の対象となる範囲（重量%） ≥ 1 通知の対象となる範囲（重量%） ≥ 0.1 結晶質シリカ（石英）： 表示の対象となる範囲（重量%） ≥ 0.1 通知の対象となる範囲（重量%） ≥ 0.1 キシレン： 表示の対象となる範囲（重量%） ≥ 0.3 通知の対象となる範囲（重量%） ≥ 0.1 危険物 引火性の物 第二種有機溶剤等 作業環境評価基準で定める管理濃度 50ppm イソプロピルベンゼン： 表示の対象となる範囲（重量%） ≥ 1 通知の対象となる範囲（重量%） ≥ 0.1 三酸化アンチモン： 表示の対象となる範囲（重量%） ≥ 0.1 通知の対象となる範囲（重量%） ≥ 0.1 特定化学物質等 第二類物質 作業環境評価基準で定める管理濃度アンチモンとして 0.1mg/m ³
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	: 1, 2, 4-トリメチルベンゼン：第 1 種指定化学物質 キシレン：第 1 種指定化学物質 イソプロピルベンゼン：第 1 種指定化学物質 三酸化アンチモン：第 1 種指定化学物質
毒物及び劇物取締法	: キシレン：政令・劇物 三酸化アンチモン：政令・劇物
水質汚濁防止法	: キシレン：指定物質 三酸化アンチモン：有害物質
消防法	: 第 4 類引火性液体、第二石油類非水溶性液体
大気汚染防止法	: キシレン：有害大気汚染物質 三酸化アンチモン：有害大気汚染物質
ENCS	: CASS は、647-9-6 , 6847-25-5 は入れていない。 その他のグループは

16. その他の情報

- 参考文献 : ECHA 参照。
NITE GHS 分類公表データ。
Loli。
- 特定の訓練の必要性 : 本製品の通常の使用は、パッケージ上の指示に従うようにしてください。
- その他の情報 : なし。

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。